

ホストタウンで世界とつながろう キプロス通信 Vol.1

下野市は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会におけるキプロス共和国のホストタウンです。

下野市へようこそ 駐日キプロス共和国大使がご来訪

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会で本市をホストタウンとするキプロス共和国の駐日大使、ハリス・モリス閣下が本市を来訪されました。

市長との懇談では「下野市を訪れることができ、光栄です。オリンピックを人と人との繋がりを取り戻すきっかけとし、お互いの文化への理解を深めたい」と語られ、今後の下野市とキプロスの交流について話に花を咲かせました。



大松山運動公園を視察

練習会場となる大松山運動公園の陸上競技場を視察されたモリス閣下からは「キプロスの選手は競技大会の本番に向け、良い時間を過ごせるだろう」とご好評をいただきました。キプロス共和国は、現時点では、男子 110 メートルハードル、女子 400 メートル（共にオリンピック）等の出場が決まっています。

また、下野薬師寺跡と下野薬師寺歴史館では、下野薬師寺ボランティアのガイドによる説明を受け、本市の歴史文化への理解を深めていただきました。



今後の交流予定

今後は、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、キプロス選手団の受け入れに向けて準備を進めていきます。

また、キプロス共和国への理解促進と東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会への機運醸成のため、小中学生向けのオリジナルマスクの配布や、広報しもつけと市ホームページを通じた啓発活動を実施していきます。



ホストタウンとは？

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に参加する国・地域の住民などとの、スポーツ、文化、経済などの多様な分野での交流を通じて、地域の活性化などを推進します。東京大会後の継続的な交流を目的とした取り組みです。

キプロス共和国ってどこ？

トルコの南に位置するキプロス島の大部分を占める共和制国家。長さ 240km、幅 100km（四国の半分程度）。地中海ではシチリア島、サルデーニャ島に次いで3番目に大きな、美しい海と豊富な海の幸に恵まれた魅惑の島です。



ホストタウンサイト

ホストタウン情報発信 Web サイトです。
「世界はもっとひとつになれる
Light up HOST TOWN Project」



<https://host-town.jp/>